

1969(昭和44)年11月創刊

2024(令和6)年 4月11日(木) 14342号



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
ヴィレッジリバー南森町3階E号

TEL: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp

WEB: <https://homenikkankinzoku.co.jp/>購読料 12か月79,200円 外電配信料 12か月92,400円  
6か月39,600円 6か月46,200円

## 銅建値は1万円引き上げの146万円

## 4月の月内建値平均は144万4,500円

JX金属は10日、電気銅建値を1万円引き上げの146万円にすると発表、同日より実施した。4月の月内建値平均は144万4,500円。

10日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,295.50ドル。10日の東京市場の米ドルTTSレートは152.82円。

この値で換算した採算価格は、142万500円。建値と採算価格から見た諸掛りは3万9,500円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り。(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)

## 2023年

11月… 1270(1) 1280(7) 1270(10) 1290(16)  
1300(27) 平均1283.1  
12月… 1300(1) 1270(6) 1250(8) 1230(14)  
1250(18) 1280(20) 平均1267.3

## 2024年

1月… 1250(4) 1240(10) 1260(16) 1270(19)

1280(24) 1300(29) 平均1265.2  
2月… 1300(1) 1280(6) 1260(9) 1270(15)  
1310(19) 1320(22) 平均1294.2  
3月… 1310(1) 1300(11) 1350(14) 1390(19)  
1370(26) 平均1342.1  
4月… 1380(1) 1400(3) 1450(5) 1460(10)  
平均1444.5

黄銅削粉買値は16円  
引き上げの1,023円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は10日、黄銅削粉買値を16円引き上げの1,023円と発表した。今月4回目の改定。4月の月買値へ平均は1,009.3円。

## 鉱工業生産・出荷2月

## 「一進一退 弱含み」据え置き

## 自動車工場稼働停止が影響

## 経済産業省

経済産業省がこのほど発表した2024年2月の鉱工業生産・出荷等動向によると、生産指数(2015年=100、季節調整済み)は97.9、前月比マイナス0.1%で、2か月連続の低下となった。1月に続き、メーカーの不正行為に伴う工場稼働停止などの影響を受けて自動車工業等が低下。基調判断は、「一進一退ながら弱含み」を据え置いた。

2023年12月は、汎用・業務用機械工業を中心に多くの業種が上昇したことなどから全体として上昇したが、1月は、工場稼働停止などの影響を受けて自動車工業を中心にほとんどの業種が低下した。

業種別では、全体15業種のうち7業種が低下、8業種が上昇した。

低下寄与の最も大きかった自動車工業は、普通乗用車や普通トラック等が主な低下要因。工場稼働停止な

どの影響を受けて低下したとみられる。

一方、鉱工業出荷も、季節調整済指数96.2、前月比マイナス0.4%と、2か月連続で低下した。(次頁へ)

## 鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造  
砲金くず・ラジエーターくず等

角丁原料全般買受け

## 京和ブロンズ株式会社

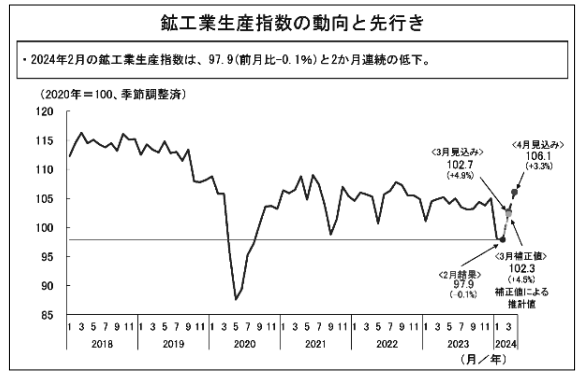
京都府久世郡久御山町佐山新開地314

電話 0774-43-6700(代表)

全体15業種のうち9業種が低下、6業種は上昇した。引き続き、工場稼働停止などの影響を受けて自動車工業等が低下したことから全体として低下。低下寄与の最も大きかった自動車工業は普通乗用車や普通トラック等が主な低下要因。生産と同様の理由により低下したとみられる。

財別出荷指数は、建設財が前月比0.1%と上昇した一方、生産財が同マイナス1.6%、資本財（輸送機械除く）がマイナス4.1%、耐久消費財マイナス5.7%、非耐久消費財マイナス1.0%と低下した。

先行きについては、企業の生産計画は3月、4月とも上昇を見込み、3月補正値も前月比4.5%上昇を見込んでいるものの、1、2月のマイナス幅を取り戻す動きにはなっておらず、ならしてみると一進一退の傾向は継続するなか弱含みにあると考えられる。今後は、世界経済や自動車工業における工場稼働再開の状況などについて注視するとしている。



**日刊金属 既刊収録サイト**

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

## 貴金属研究助成 受賞者発表

### 田中貴金属記念財団

一般財団法人田中貴金属記念財団（岡本英彌代表理事）はこのほど、2023年度「貴金属に関わる研究助成金」の受賞者を発表した。1000万円を授与する「Umekichi Tanaka Award」は九州大学の金谷晴一教授に、また200万円を授与する「Gold Award」は九州大学の小江 誠司教授に決定、「Silver Award」1件、「Young Researcher Award」3件を採択した。

金谷教授のテーマは「電磁波遮蔽機能付ボンディングワイヤに関する研究」。貴金属を含んだ磁性薄膜をボンディングワイヤの表面にコーティングすることにより、これまで使用できなかった高周波帯でのワイヤ使用が可能になることを目指している。研究中の磁性薄膜のこれまでにない現象をさらに応用したもので、さらに一般的な電線への応用も期待でき、貴金属の新たな材料分野への拡張可能性が大きいと評価された。

小江教授の研究は「貴金属水素エネルギー電子キャリアの開発」。これまでにないコンセプトである温和な条件で水素から電子を抽出し、必要な時に

電子を直接利用できる水素由来の電子単体（貴金属錯体）の創生に取り組んでいる。カーボンニュートラルの実現のための革新的なエネルギーキャリアとしてだけでなく、様々な触媒反応に直接利用できる可能性があることが評価された。

研究助成は、「貴金属が拓く新しい世界」へのチャレンジを支援するため、1999年度から毎年実施。第25回の今回は、貴金属の工業利用の拡大に尽力した創業者・田中梅吉の名を冠した「Umekichi Tanaka Award」を新設、計210件の応募があり、うち19件に総額1,990万円の助成金を授与する。

受賞者と研究名等は次の通り。

#### 2023年度「貴金属に関わる研究助成金」の受賞者一覧（敬称略）

Umekichi Tanaka Award (1件: 1000万円)	
九州大学 教授 金谷 晴一	電磁波遮蔽機能付ボンディングワイヤに関する研究
Gold Award (1件: 200万円)	
九州大学 教授 小江 誠司	貴金属水素エネルギー電子キャリアの開発
Silver Award (1件: 100万円)	
埼玉大学 教授 萩原 仁志	貴金属触媒を基盤とするグリーン電解プロセスの開拓
Young Researcher Award (3件: 各100万円)	
東京大学 助教 北折 暁	白金化合物による次世代計算用磁性体の実現
東北大学 准教授 猪股 直生	テラヘルツメタマテリアルを用いた生体ガスの非標識センシング技術の創出
北海道大学 助教 多田 昌平	貴金属触媒を用いたCO <sub>2</sub> からのメタノール合成における副反応抑制メカニズムの解明
TANAKA Special Award (13件: 各30万円)	
茨城大学 講師 城塚 達也	東北大学 教授 梅津 理恵
群馬大学 准教授 小山 真司	豊橋技術科学大学 准教授 鯉田 孝和
公立千歳科学技術大学 教授 長谷川 誠	名古屋大学 教授 鳥本 司
産業技術総合研究所 研究チーム長 中住 昭吾	日本原子力研究開発機構 研究副主幹 鈴木 和也
就実大学 講師 山本 浩司	法政大学 教授 森 隆昌
東京大学 教授 霜垣 幸浩	宮崎大学 准教授 永岡 章
東京工業大学 准教授 藤枝 俊宣	

## 安全保障フォーラムが設立

### 鉱物資源

EUと米国の共催によるMSP（鉱物資源安全保障パートナーシップ：Minerals Security Partnership）フォーラムの設立イベントがこのほど、ベルギー・ルーヴェンとオンラインのハイブリッド形式で開かれ、日本からは上月経済産業副大臣がオンライン出席した。

フォーラムは、重要鉱物のサプライチェーン強靱化に向け、既存のMSPの枠組みを拡大し、同志国だけでなくアジア・アフリカ・南米等の資源国も公式にメンバーとする世界初の枠組みとして24年3月に設立が発表された。

4月5日のイベントでは、共同議長のスウェーデン欧州委員会上級副委員長兼貿易担当欧州委員とプリンケン米国務長官から、エネルギー転換に向けて重要鉱物の重要性が増すなか、資源・消費国の連携を通じて、資源確保と同時に、資源国での付加価値や高いESGを旨とするフォーラムの意義が述べられた。

参加国は、フォーラム設立を歓迎するとともに、重要鉱物の強靱なサプライチェーンの構築に向けて互いに協力することで一致した。最後に、フェルナンデス米国務次官から、高いESG基準に基づいた同志国連携による個別プロジェクトの推進に加え、資源国に付



(株)日刊金属のサイト

<https://home.nikkankinzoku.co.jp>



日刊金属既刊号公開サイト

<https://nikkankinzoku.co.jp>



日刊金属 LINE 公式アカウント

<https://lin.ee/H3K9J5C>

加価値を創出しながらサプライチェーンの強靱化の達成に向けた政策に関する議論を、フォーラムの枠組みを活用して行う、という発表があった。

また、MSPパートナー国（米国、日本、欧州委、豪州、加、仏、独、伊、ノルウェー、フィンランド、スウェーデン、英国、韓国、インド、エストニアの15国・地域）のうちEU、米国、日本、韓国、フィンランド、ドイツ、英国が発言。上月副大臣は、「ネットゼロ」の実現と経済安全保障確保の観点から、特定国に依存しない重要鉱物のサプライチェーンの構築の重要性について述べ、フォーラムを通じた生産・消費国の協力の深化などを発信した。



### コロンビア：El Robre銅鉱山の試錐で高品位銅鉱化を捕捉

2024年4月4日付け加Atico Mining社の発表によれば、El Robre銅鉱山（Choco県）において、既知の鉱体の延長部での探鉱やインフィルを目的にした試錐49孔において、高品位銅鉱化を捕捉した。

代表的なものはコア長20.70mで品位：Cu 5.76%、Au 4.46g/t（うち11.50mで品位：Cu 8.16%、Au

8.09g/t）であった。実際の鉱層の厚さは着鉱長さの90～95%であると推定される。

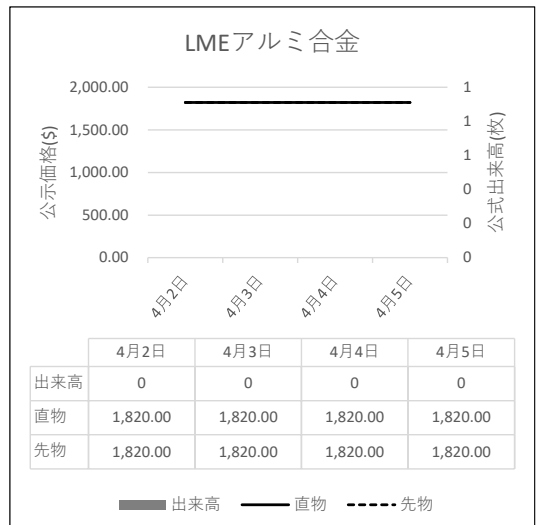
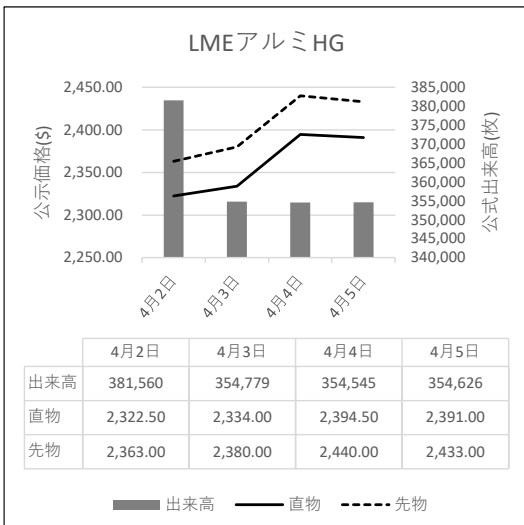
また、これまでの試錐が限定的な地域で実施された別の14孔でも1～2m程度の着鉱があり、追加の試錐により鉱体が拡大される可能性がある。

今回の試錐キャンペーンはEl Robre銅鉱山の未探掘の鉱体の分布を把握するとともに、周辺での資源量拡大を目的とする。試錐は2023年第1四半期に始まり、計77孔7,780mが実施される。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: NWJ2448796

### LME公式値週間推移 4月2日～4月5日(現地)



# 故銅市況

10日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の9,301.00ドルより5.50ドル安の9,295.50ドル。直物の終値は、前営業日の9,281.51ドルより1.49ドル高の9,283.00ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の9,419.00ドルより16.00ドル高の9,435.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の9,411.50ドルより6.00ドル高の9,417.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場5月限は、前営業日の427.60セントより0.95セント高の428.55セント。SHFE(上海期貨交易所)の銅相場6月限は、前営業日の7万5,410元より890元高の7万6,300元。

10日の東京為替市場TTSレートは、前日の152.98円より0.16円の円高ドル安、1ドル=152.82円。10日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は9,295.50ドル。この値と10日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の146万円よ

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(4月10日更新)

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1222~1227、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1187~1192、並銅は1152~1162、込銅（高品位=約97%）は1142、セパは810~815。コーペルは要り用筋で751、それ以外は736ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋761、それ以外731~741どころの値頃。並青銅鋳物削粉は1008~1013どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1202~1222、上銅新くずが1167~1187、普通上銅が1142~1162、2号銅線が1134~1154、並銅が1132~1152、込銅(94-97%)が1080、込銅(90-93%)が1082、下銅が665~715、セパが775~810、コーペルが691~736、黄銅棒地が686~731、黄銅削粉が681~726、黄銅ラジが646~654、交叉ラジが674~731、黄銅銅鋳物が635~642、送りが411~430、上青銅鋳物が1005~1025、並青銅鋳物が985~1000、上青銅鋳物削粉が1000~1020、並青銅鋳物削粉が975~995どころ。

## アルミ二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区 (3月後半)

2S=198円~219円、63S=183円~234円、アルミホイール(1P)=200円~214円、ビス付サッシ=141円~150円、エンジンコロ=139円~151円、込合金(機械鋳物)=142円~150円、缶プレス(ソフト)=136円~148円。

### 関西地区 (3月後半)

2S=222円~224円、63S=215円~249円、印刷版=210円~212円、アルミホイール(1P)=205円~246円、ベースメタル=220円~231円、機械鋳物=135円~139円、ダライ粉=157円~160円、ビス付サッシ=140円~165円、缶プレス=148円~153円。

り2,000円安の145万8,000円。この日、電気銅建値は146万円に引き上げられた。

### 為替動向

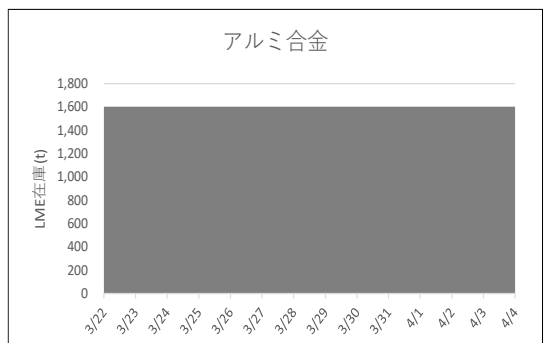
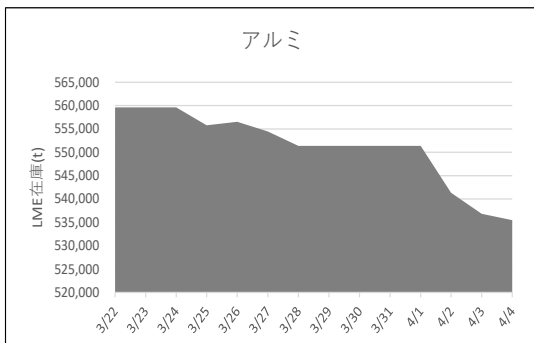
9日、ロンドン外国為替市場のユーロ対ドル相場は横ばい。16時、前日と同水準の1ユーロ=1.0850ドル~1.0860ドルで推移した。米国の3月CPIが発表されるのを前に狭い範囲のみみ合いになった。米長期金利の水準切り下げでユーロ買いドル売りが先行したものの、その後、欧米の主要な株価指数が下落、ユーロ売りドル買いが進んだ。

9日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日ぶりに反発した。前日と比べ0.10円の円高ドル安、1ドル=151.70円~151.80円で取引を終えた。前日、米国の長期金利は4.46%と昨年11月以来の高水準を付けたが、その後4.3%台半ばまで低下。3月CPIの発表を控え、その内容を見極めたい雰囲気の中、日米の金利差縮小を受け円買いドル売りが優勢になった。日本政府・日銀の為替介入に対する警戒感も円買いドル売りを促した。

10日午前の東京外国為替市場で円相場は上げ幅を拡大。10時、前日17時と比べ0.19円の円高ドル安、1ドル=151.71円~151.72円で推移した。米長期金利が低下、日米の金利差を意識した円買いドル売りが進んだ。ただ、米国3月CPIの結果公表を控え、積極的な売買は見送られ円相場の上値は限られた。

円は対ユーロでも上げ幅を拡大。10時、前日17時と比べ0.15円の円高ユーロ安、1ユーロ=164.71円~164.73円で推移した。

## LME認定倉庫在庫量推移 3月22日~4月4日(現地)





LME銅相場はまちまち 直物終値は9,283.00ドル  
COMEX銅相場は小幅続伸 SHFE銅相場も続伸  
LME非鉄相場総じて堅調 直物終値は亜鉛2,671.56ドル、アルミ2,409.10ドル



10日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、4月9日入電の9,301.00ドルより5.50ドル安の9,295.50ドル。反落して0.06%安。この週1.06%の上伸。4月に入って6.49%の上伸。3か月物の前場売値は、4月9日入電の9,419.00ドルより16.00ドル高の9,435.00ドル。2営業日の続伸で1.23%高。この週1.23%の上伸。4月に入って6.79%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月8日銅在庫は、5日の11万4,275トンより9,950トン増の12万4,225トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、4月限が、4月9日入電の427.70セントより0.90セント高の428.60セント。2営業日の続伸で1.10%高。この週1.10%の上伸。4月に入って7.06%の上伸。5月限は、4月9日入電の427.60セントより0.95セント高の428.55セント。2営業日の続伸で1.17%高。この週1.17%の上伸。4月に入って6.95%の上伸。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場の4月限は、4月9日入電の7万5,230元より680元高の7万5,910元。5月限が、4月9日入電の7万5,300元より830元高の7万6,130元。

#### 錫は7営業日の続伸

LME錫相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の2万9,395.00ドルより1,190.00ドル高の3万585.00ドル。7営業日の続伸で10.61%高。この週6.55%の上伸。4月に入って10.61%の上伸。3か月物の前場売値は、4月9日入電の2万9,400.00ドルより1,160.00ドル高の3万560.00ドル。7営業日の続伸で10.72%高。この週5.74%の上伸。4月に入って10.72%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月8日錫在庫は、5日の4,290トンより5トン減の4,285トン。

#### 鉛も続伸

LME鉛相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の2,111.00ドルより8.50ドル高の2,119.50ドル。6営業日の続伸で7.86%高。この週1.36%の上伸。4月に入って7.86%の上伸。3か月物の前場売値は、4月9日入電の2,136.50ドルより20.50ドル高の2,157.00ドル。7営業日の続伸で7.55%高。この週1.84%の上伸。4月に入って7.55%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月8日鉛在庫は、5日の27万2,600トンより1,075トン減の27万1,525トン。

#### 亜鉛も続伸

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の2,627.00ドルより33.00ドル高の2,660.00ドル。4営業

日の続伸で9.47%高。この週2.80%の上伸。4月に入って11.25%の上伸。3か月物の前場売値は、4月9日入電の2,663.50ドルより36.50ドル高の2,700.00ドル。4営業日の続伸で8.65%高。この週2.70%の上伸。4月に入って10.93%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月8日亜鉛在庫は、5日の26万125トンより200トン減の25万9,925トン。

#### アルミは反落 アルミ合金は横ばい 北米特殊も横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の2,417.00ドルより14.00ドル安の2,403.00ドル。反落して0.58%安。この週0.50%の上伸。4月に入って5.86%の上伸。3か月物の前場売値は、4月9日入電の2,462.00ドルより7.50ドル安の2,454.50ドル。反落して0.30%安。この週0.88%の上伸。4月に入って6.21%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月8日アルミ在庫は5日の53万3,150トンより3,525トン減の52万9,625トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、4月9日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。4月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、4月9日入電より横ばいの1,820.00ドル。この週横ばい。4月に入って横ばい。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、4月9日入電より横ばいの2,400.00ドル。この週横ばい。4月に入って横ばい。3か月物の前場売値も、4月9日入電より横ばいの2,400.00ドル。この週横ばい。4月に入って横ばい。

#### ニッケルは続伸

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、4月9日入電の1万7,700.00ドルより80.00ドル高の1万7,780.00ドル。4営業日の続伸で5.39%高。この週1.75%の上伸。4月に入って7.56%の上伸。3か月物の前場売値は、4月9日入電の1万7,875.00ドルより125.00ドル高の1万8,000.00ドル。4営業日の続伸で5.39%高。この週1.61%の上伸。4月に入って7.53%の上伸。

LME公認倉庫の現地4月8日ニッケル在庫は、5日の7万7,148トンより1,728トン減の7万5,420トン。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス  
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田 靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30

TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

#### LME公示価格(US\$)／4月9日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,295.50	30,585.00	2,119.50	2,660.00	2,403.00	1,820.00	2,400.00	17,780.00
	前営業日比	▲ 5.50	1,190.00	8.50	33.00	▲ 14.00	0.00	0.00	80.00
先物	公示価格	9,435.00	30,560.00	2,157.00	2,700.00	2,454.50	1,820.00	2,400.00	18,000.00
	前営業日比	16.00	1,160.00	20.50	36.50	▲ 7.50	0.00	0.00	125.00

海外非鉄金属相場

(4月10日 入電・現地 4月9日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns: 前場買値, 前場売値, 終値, 出来高. Rows include: 銅AG, 錫HG, 鉛, 亜鉛SHG, アルミHG, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル, NYコメックス相場.

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

フリー・マーケット

米国生産者価格(地金)

Table with columns: 銀(セント/オンス) EH社, 銀(セント/オンス) HH社. Values: 2815.0 (40.0), 2770.8 (▲1.4)

NY相場

Table with columns: 取引業者銅(セント/ポンド), 2号銅線くず(セント/ポンド). Values: 256.35, 257.35, 353.35, 357.35

ロンドン相場(ドル)

Table with columns: 金(オンス), アンチモン99.65%(トン), ビスマス99.9%(ポンド), カドミウム99.99%(ポンド), インジウム99.99%(キロ), セレニウム99.5%(ポンド), スポンジチタン99.5%(キロ), フェロモリブデン欧州産65%(キロ), コバルトカソード99.8%(ポンド), マグネシウム中国産99.9%(トン), タングステンAPT(純分10キロ), タンタル鉱石30-35%(ポンド). Values: 2356.10 (35.85), 13400, 13650, 3.80, 4.00, 1.95, 2.10, 240.00, 270.00, 10.00, 11.00, 13.00, 14.00, 48.00, 48.00, 17.00, 18.00, 3250, 3250, 330.0, 340.0, 79, 82

KLTM錫(MYR/KG、出来高トン)

Table with columns: (9日), (10日), 相場, 出来高, ドル建て価格, ODレート, M\$/US\$レート, 採算円/キロ, US\$採算円/キロ. Values: 3.7600, 3.7600, 4.7507, 4.7480

LME在庫(トン)

Table with columns: (4/8現在), 在庫, 増減. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル. Values: 124,225, 9,950, 4,285, ▲5, 271,525, ▲1,075, 259,925, ▲200, 529,625, ▲3,525, 1,600, -, 120, ▲20, 75,420, ▲1,728

上海在庫(トン)

Table with columns: (4/3現在), 在庫, 増減. Rows include: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Values: 291,849, 1,621, 219,474, 2,634, 123,846, 954, 51,781, 2,558, 22,541, 1,708

LMEプレマーケット(ドル)

Table with columns: (4/10), (3:00AM現地), 先物気配. Rows include: 銅, アルミ, 亜鉛, アルミ, ニッケル. Values: 9,455.5, 9,457.0, 31,465.0, 31,580.0, 2,161.5, 2,163.0, 2,734.5, 2,735.5, 2,464.5, 2,465.5, 18,260.0, 18,270.0

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

Table with columns: 銅, アルミ, 亜鉛, 鉛, ニッケル. Rows include: 4月限, 5月限, 前日比, 出来高. Values: 75910, 20145, 21805, 16575, 136690, 76130, 20205, 21870, 16570, 137040, 680, 30, 145, ▲35, 780, 18045, 8080, 3285, 195, 60

※10日のKLTMは入電なし。

Table with columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海, 元・円 = 21.28. Rows include: 銅, 錫, 鉛, 亜鉛, アルミ, ニッケル.

## 非鉄金属製品相場

(4月10日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪		東京		鉛亜鉛製品	大阪		東京		電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)			
銅小板2.0ミリ	◎	1810		1780	亜鉛板0.3×3×7	650		650		V V F			
建築用0.3ミリ	◎	1860		1830	印刷用亜鉛板トッパン用	750		750			2C×1.6	64~66	
銅大板2×1×2	◎	1940		1980	給水管13ミリ	280		280			2C×2.0	113~115	
銅管(ベース)	◆	1870		1980	鉛板1.5ミリ	590		590			3C×1.6	118~120	
水道用管(m当たり)13ミリ	◆	1780	◆	1890	鉛線3ミリ	440		440			3C×2.0	166~169	
銅棒25ミリ	◎	1720		1750	鍍圧品		大阪	東京	I V				
銅条1.5×100	◎	1775		1795	アルミ箔0.007ミリ	1160		1175			1.6mm	34.4~36.6	
銅線0.9ミリ	◎	1800		1810	// 小板1ミリ	795		805			5.5sq	94.6~101	
銅帯6×50	◎	1680		1750	// 大板1ミリ	775		795			14sq	236~250	
銅平角線	◎	2000		1980	// 5052板	835		845	CV-T				
黄銅小板2.0ミリ	◎	1455		1440	// 6061板	1360		1375			600V 3C×38	1801~1915	
// 0.3ミリ		1485		1470	// 2017板	1290		1405			600V 3C×60	2782~2957	
黄銅大板2×1×2		1605		1620	// 線3ミリ	775		790			600V 3C×100	4667~4961	
黄銅管	◆	2015		1920	// 快削棒50ミリ	995		1010			6kV 3C×38	2913~3085	
復水器用黄銅管	◆	1985		1890	// 合金棒50ミリ(17S)	980		990			6kV 3C×60	4090~4332	
黄銅棒快削25ミリ		1195		1220	// 合金棒50ミリ(56S)	935		950	CVV (関西-関東)				
六角棒		1225		1250								3C×2	137~140
四角棒		1255		1280	貴金属(一般小口向け)							4C×2	184~189
鍛造用		1235		1260	白金(グラム)			◎	5325			6C×2	262~268
ネーバル		1335		1360	パラジウム(グラム)			◎	6033			7C×2	300~307
高力		1335		1360	金(グラム)			◎	12687	合金鉄 2月輸入単価 (CIF)			
黄銅線6ミリ		1640	◎	1630	銀(キログラム)			◎	153560	フェロマンガン2%以上炭素含有			127
黄銅平角線ロール仕上		1840	◎	1840	レアメタル輸入価格 2月通関 (CIF)					// その他			183.8
黄銅条1.5×100		1450	◎	1465	金属ケイ素(99.99%未満)				370	フェロシリコン55%以上			248
リン青銅板一般用1.0ミリ		3140		3330	モリブデン酸化物				4683	フェロクロム4%以上炭素含有			252
// パネ用0.3ミリ		3380		3580	タンタル				79503	フェロモリブデン純分60%以上			4166
リン青銅棒25ミリ		3220		3430	マグネシウム				442	フェロバナジウム			2949
リン青銅線3ミリ		3620		3830	コバルト				5313	フェロニッケル33%未満			523
洋白板一般用1.0ミリ		3870		4020	インジウム				31474	電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ			326
// パネ用1.0ミリ		4010		4180									

## 減摩合金

4月1日改定

## 銅合金地金

4月1日発表

(500kg以上、大口価格)

(標準価格) 大阪

1種	5165	BC 1種	1350
2種	5025	2種	1685
3種	4875	3種	1770
4種	4335	6種	1480
5種	4060	7種	1580
7種	1600	YBSC 3種	1180
8種	1420	LBC 3種	1690
9種	1235	PBC 2種	1795


<https://home.nikkankinzoku.co.jp/>

非鉄金属材料相場

山元建値 電気銅 1460(10) 金 11,478(10)  
 () 実施日 電気鉛 378(5) 銀 139,150(10)  
 電気亜鉛 466(9) 錫(99.99%) 5,750(4)

キロ当たり円 ◎上げ ◆下げ (4月10日調べ) インジウム大口~小口(99.99%) 41,000 ~ 47,000(1)

非鉄原料 (炉前材)	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金	大阪 仲間相場	東京 仲間相場
1トン以上外税持込			高値	安値	高値
1号銅線	◎1286	◎1285	電気銅	◎1423	◎1425
2号銅線	◎1244	—	電気亜鉛	438	432
上銅(新切)	◎1257	◎1252	蒸留亜鉛	426	420
雑ナゲット	◎1104	◎1113	再生ダイカスト亜鉛2種	366	360
並銅	◎1199	◎1184	再生亜鉛(98%)	321	315
下銅	◎1180	◎1156	電気鉛	353	350
銅削粉	◎1160	◎1156	再生鉛1号	335	325
銅さい(30%)	25	25	再生鉛3号	340	336
新切黄銅セバ	◎953	◎964	錫1号	◎4650	◎4600
コーベル	◎917	◎920	アンチモン	2100	2050
黄銅棒地	◎895	◎908	ニッケル(メッキ用)	◎2800	◎2750
黄銅削粉	◎889	◎903	コバルト	5400	5100
並黄銅	◎875	◎825	セレニウム	4100	3900
黄銅ラジエター	◎753	◎736	ビスマス	1600	1500
交叉ラジエター	◎823	◎776	カドミウム	800	750
黄銅鑄物	◎880	—	マグネシウム合金	470	450
山送り(55%)	◎490	—	アルミ地金99.70%	◆411	◆407
上青銅鑄物	◎1032	—	アルミ二次地金99%	338	333
並青銅鑄物	◎1030	◎1018	〃90%	306	301
上青銅鑄物削粉	◎1025	—	アルミ二次合金ADC12	429	424
並青銅鑄物削粉	◎1015	◎1002	鑄物用C2BS	454	449
新切リン青銅(仲間)	—	◎1287	青銅合金地金3種	◎1745	◎1735
〃(鑄物)	◎1146	—	〃6種	◎1465	◎1455
リン青銅削粉	◎1064	◎1056	ハンダ錫60%	3470	3430
新切洋白(電子材)	◎1076	◎1063	〃50%	3015	2965
新切亜鉛	265	265	〃40%	2620	2560
ダイカストくず	182	182	減摩合金2種	4930	4900
亜鉛ドロス	162	172	〃4種	4240	4215
上鉛	202	200	〃7種	1505	1455
電池素鉛ケース込	70	70	ステンレス・特金	18-8ステンレス 新切	70
活字鉛	181	178		〃ダライ粉	55
新切アルミ1級	262	268		高耐食ステンレスSUS316	225
新切サッシ1級	267	266		耐熱ステンレスSUS310	290
新切合金1級	256	251		13クローム 新切	32
機械鑄物1級	216	229		ハイス 9種	180
ビス付サッシP	232	230			
合金削粉P	178	174			
込ガラP	141	145			
カン・バラ	181	171			

